

## 第 3 9 0 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 8 年 3 月 2 8 日 ( 月 ) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 2 5 分
2. 場 所 学 長 室
3. 出 席 者 中 井 学 長、功 刀 理 事 ( 副 学 長)、三 浦 理 事 ( 副 学 長)、  
神 子 理 事 ( 副 学 長)、青 柳 理 事  
【オブザーバー出席】千 葉 副 学 長、小 沢 副 学 長、中 村 事 務 局 長、  
平 山 監 事、高 橋 監 事

### 4. 審 議 事 項

- |   |       |
|---|-------|
| ( 1 ) 平成 2 8 年 度 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 年 度 計 画 に つ い て    | 資 料 1 |
| ( 2 ) 理 事 ・ 副 学 長 の 職 務 分 担 に つ い て                     | 資 料 2 |
| ( 3 ) 農 学 系 教 育 研 究 組 織 設 置 準 備 事 務 室 設 置 に つ い て       | 資 料 3 |
| ( 4 ) 特 別 対 策 室 設 置 要 項 の 一 部 改 正 に つ い て               | 資 料 4 |
| ( 5 ) 就 業 規 則 の 制 定 等 に つ い て                           | 資 料 5 |
| ( 6 ) 平 成 2 8 年 度 福 島 大 学 学 生 教 育 支 援 基 金 の 交 付 に つ い て | 資 料 6 |
| ( 7 ) そ の 他   |       |

### 【審 議 事 項】

- ( 1 ) 平成 2 8 年 度 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 年 度 計 画 に つ い て  
中 井 学 長 より 標 記 に つ い て 提 案 が あり、概 要 に つ い て は 評 価 室 長 から 説 明 す る と の 発 言 が あ っ た。  
評 価 室 長 から、資 料 1 に 基 づ き、第 7 3 回 経 営 協 議 会 ( 書 面 審 議 : 平 成 2 8 年 3 月 2 3 日 開 催 ) 及 び 第 2 5 6 回 教 育 研 究 評 議 会 ( 平 成 2 8 年 3 月 2 2 日 開 催 ) で 審 議 ・ 承 認 さ れ た 最 終 案 に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 し 3 月 末 ま で に 文 部 科 学 大 臣 に 届 け 出 る こ と が 確 認 さ れ た。
- ( 2 ) 理 事 ・ 副 学 長 の 職 務 分 担 に つ い て  
中 井 学 長 より 標 記 に つ い て 提 案 が あり、内 容 に つ い て は 総 務 課 長 から 説 明 す る と の 発 言 が あ っ た。  
総 務 課 長 から、資 料 2 に 基 づ き、平 成 2 8 年 4 月 か ら の 理 事 ・ 副 学 長 の 職 名、担 当、職 務 分 担 及 び 兼 務 す る 部 局 長 等 に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と が 確 認 さ れ た。
- ( 3 ) 農 学 系 教 育 研 究 組 織 設 置 準 備 事 務 室 設 置 に つ い て  
中 井 学 長 より 標 記 に つ い て 提 案 が あり、内 容 に つ い て は 総 務 課 長 から 説 明 す る と の 発 言 が あ っ た。  
総 務 課 長 から、資 料 3 に 基 づ き、農 学 系 教 育 研 究 組 織 設 置 に 係 る 準 備 室 設 置、検 討 内 容 及 び 体 制 に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ た。
- ( 4 ) 特 別 対 策 室 設 置 要 項 の 一 部 改 正 に つ い て

功刀理事より標記について提案があり、内容については役員室長から説明するとの発言があった。

引き続き役員室長から、資料4に基づき、役員会規則第8条に基づき設置している6つの特別対策室における、構成員の職名変更及び教育研究院設置に伴う改正等について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

(5) 就業規則の制定等について

功刀理事から標記について提案があり、資料5に基づき、クロスアポイントメント制度に関する規程の制定及び学内組織改編に伴う就業規則等の一部改正について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして就業条件検討委員会に諮問、各事業場過半数代表者に提示、教育研究評議会に報告することが確認された。

(6) 平成28年度学生教育支援基金の交付について

青柳理事から標記について提案があり、資料6に基づき、実施概要について説明があり、続けて総務課長から事業計画内容等について補足説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

(7) その他

なし。